

地区だより

VOL 32 1997.10.13

発行 西湘放射線技師会

西日本に多大な被害をもたらした季節もすぎ、黄金色の稲穂も頭を垂れ実りの秋を彩って参りました。

9月27日には、神奈川県放射線技師会創立50周年記念式典が多数の会員の参加により盛大に挙行されました。

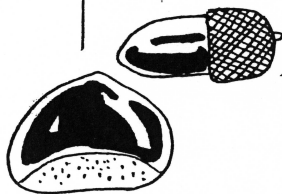
今後、益々技師会発展の為に、会の活動に積極的に参加すると共に未加入者への加入呼びかけ等、会員一人一人が果たす役割は多々有ると思われます。

当会も県技師会と役員改選期を同年にする為に、本年は前期役員が努めておりますが、学術講演会、レクリエーション等への参加人数が年々下降傾向にあります。各担当の役員にとって会員の参加人数が、次回の企画のエネルギー源にもなります。

西湘放射線技師会を益々発展させる為にも、皆様方の積極的な参加を期待します。

野山の木々も色づき、味覚の季節となりました。飲み過ぎ食べ過ぎに注意しこの秋を満喫して下さい。

西湘放射線技師会副会長 千葉良助



地区委員会報告

日時：平成9年9月11日（木）18：30～21：30

場所：技師会事務所会議室

（理事会報告）

1. 創立50周年記念神奈川放射線学術大会

日時：平成9年9月27日（土）9：30～16：00

場所：はまぎんホール『ピアマーレ』

テーマ：『求められる医療・応える医療』

2. 昭和大学横浜市北部病院の放射線技師学校併設について

関係情報の入手に務めてほしい。

3. 原子力発電所見学と学術振興フォーラムについて

日時：平成9年11月8日（土） 平成9年11月9日（日）

場所：新潟県柏崎市

費用：15000円

90名募集、各地区にて参加者を募って欲しい。

詳細は、会誌149,150号に案内

4. 第7回かながわ健康スキップの開催

日時：平成9年9月23日（火）

場所：山下公園

5. 社会福祉事業推進について

推進委員会にて、福祉について勉強する。

【創立50周年記念神奈川放射線学術大会に参加して】

50周年記念にふさわしく、会場も講演の内容も素晴らしかった。また、展示会場では放射線についてわかりやすく説明されたポスター、ビデオも用意され、一般市民の方々も見入っていた。午後は、昭和22年の創立から今まで神奈川放射線技師会に貢献された方の、表彰が行われた。今回、新鮮に感じたことは、福祉団体に寄付がおこなわれたことである。いままで身分法の改正、放射線技師の社会的地位の向上に視が向けられていたのですが、半世紀にして、ようやく余裕ができたという印象である。この余裕があれば、医療チームのスタッフとして認知される日も近いのではないか。

地区委員 岩倉

西湘放射線技師会学術講演会 ご案内

拝啓 秋冷の候 先生におかれましては益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

さて、この度下記の通り西湘放射線技師会講演会を開催させていただきます。

ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬白

西湘放射線技師会

会長 小宮 邦雄

学術 大内 三次

駒木 亨

記

日時：平成9年10月30日（木） 18：30～

場所：小田原市保健センター

小田原市酒匂 2-32-16 TEL 0456-47-0820

内容

製品説明

「非イオン性造影剤オムニパークプラスチックボトル」

特別講演

「肝・胆・脾の IVR」

北里大学病院

講師

放射線科

磯部 義憲

共催 西湘放射線技師会
第一製薬株式会社

以上

「バスツアーで地ビール園へ行って参りました。」

小田原市立病院 前田繁一

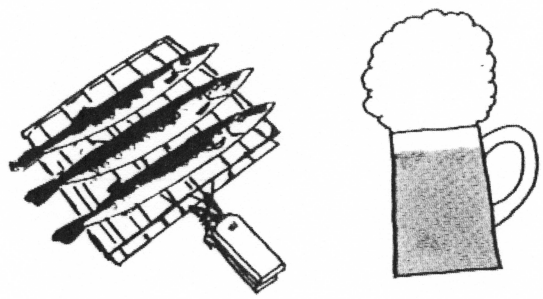
「たまには変わった企画を！」という会員の声に後押しされて、初のバスツアーを企画しました。おかげさまで当日は天候にもめぐまれ、楽しいひとときを満喫できました。

バスは小田原駅西口を予定通り14:00に出発しました。行きのバスの中は、溜まりに溜まった仕事疲れのせいか、はたまた夕食のビールのためにパワーを温存しているのか、皆さんたいへん静かでした。困ったのはガイドさんです。青森県出身の話し好きで、目のくりっとした、かわいらしい方で、いっしょうけんめい場を盛り上げようとしてくれているのですが、一人・二人・三人・・・と夢の中へ。

「西湘放射線技師会の方々は、職業柄が、みなさん品がよろしいのですね。」と私の知る限り、聞かれるはずのないお言葉を頂戴してしまいました。

最初にバスが立ち寄ったのは、忍野八海です。日帰りで行ける距離なのに渋滞や駐車を考えると、つい通過してしまう。そんな近くて遠い場所なので今回は、思い切って行程に加えてみました。初めて見学された方、「ここ〇〇回目だよ」と飽きられている方、「何度来ても、ここの湧水はきれいだなあー」と感激を新たにしている方、熱心に写真を撮られている方、餅やうどん・そばに、舌包みを打たれている方、皆それぞれの時間を自由気ままに楽しんでいたようです。

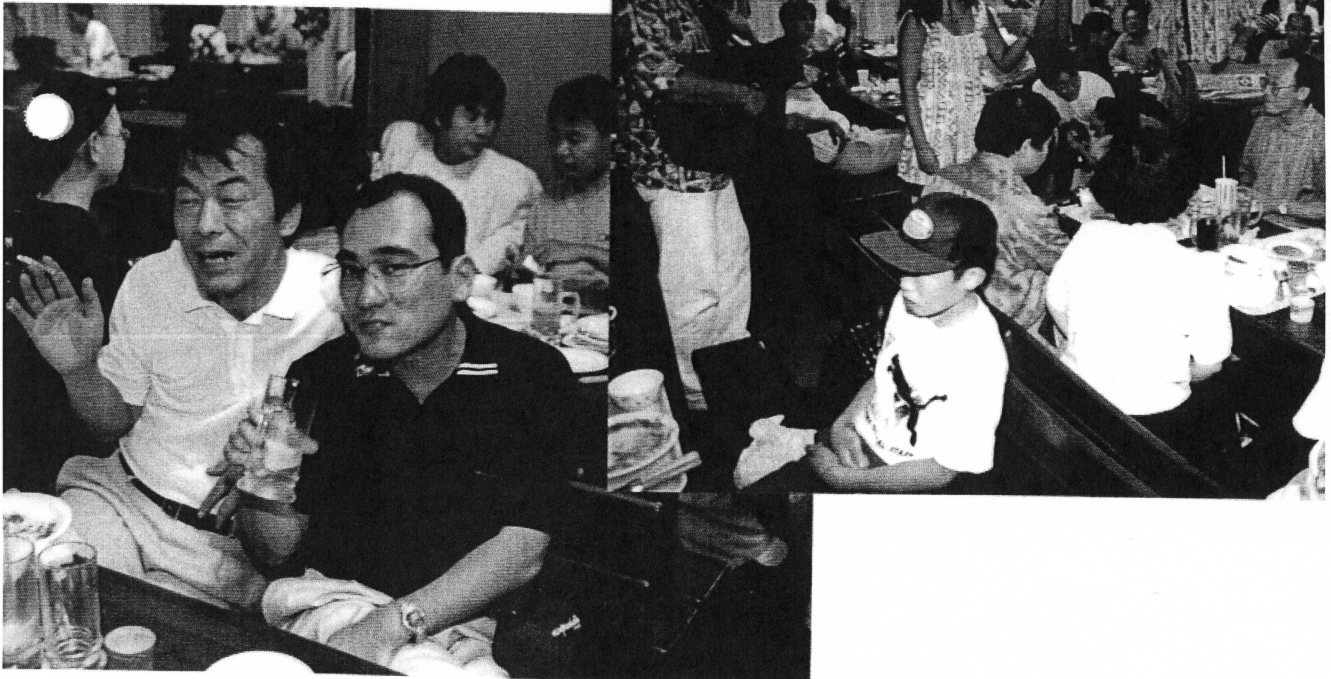
次は、お待ちかねの御殿場高原地ビール園です。広い敷地の中心には、斬新なデザインの大ビア・レストランが建ち、その建物を取り囲むようにある屋外広場には、モンゴル（行ったことはないけれど）を思わせるパオという10人~20人位入れる民族テントが、大小点在しております。また、多数のイルミネーションが、夕闇せまる広場を少しずつライトアップしていくさまは、雰囲気抜群でした。このような場所ですから水も空気も美味しく感じられ、当然のことながら、地ビールは一段とおいしさを増し、1杯・2杯・3杯・・・7杯・8杯・・・あとは、数えられなくなったようです。たくさん飲めない女性や子供たちも、ローストビーフや手作りソーセージ・クワッサン・野菜サラダ・果物・アイスクリームにケーキと、胃が2つにも、3

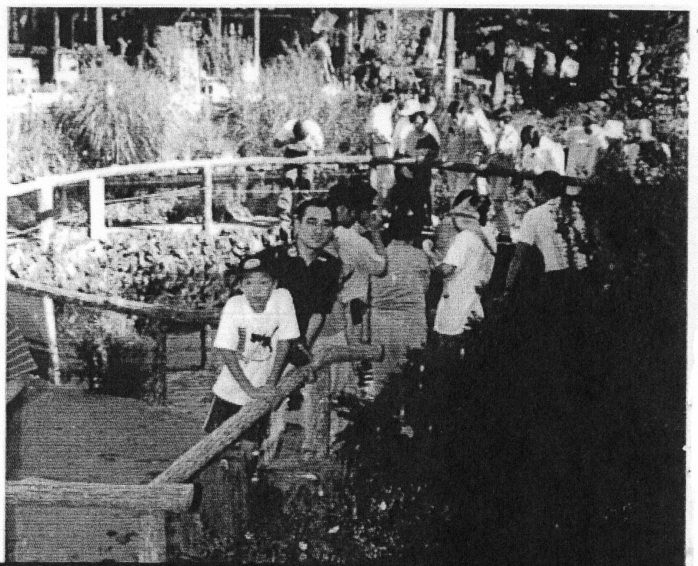


つにも増えた感じの食べっぷりを披露しておりました。

帰りのバスは、ビールの酔いもありましたが、食後の満足感とふくれたお腹のために睡魔に襲われ、結局行きと同様に、ガイド泣かせの品の良い西湘放射線技師会会員を演じてしまいました。**** お疲れさまでした。****

最後に、初のバスツアーということで万事行き届かない点、多々あったかとは思いますが、皆様のお陰を持ちまして無事に終了する事ができました。ここに役員を代表してお礼を申し述べるとともに、会員皆様のさらなるご活躍・ご健勝を心よりお祈りいたします。また、企画にあたりバックアップしてくださいました宗像先生（山近HP）・伊豆箱根トラベル（株）押田所長には、紙面上失礼かとは存じますが、この場を借り重ねてお礼申し上げます。





編集後記

食欲の秋、行楽の秋となにかとあわただしい季節となりました。先日、仕事の帰り道に長野県の野沢温泉に行ってきました、温泉街に14の無料の共同湯があり、仲間三人でいくつ入れるかとチャレンジしたのですが、4湯が限界でした。

ここ西湘地区の周辺にも箱根・湯河原等に日帰りの温泉施設が増えてきました、料金も500～1500円と手ごろで、仕事が終わった夕方に家族で月見の露天風呂というのはいかがですか。 『とく』